

MSLおやこクラブ 会員募集!



年会費

5,000円/人 (3歳以下は無料)

年度内のイベント (12回) の参加費が無料 (通常1回2千円/人)
 会員バッジがもらえます 会員向けの農地の開放日 (月1回程度)
 夏休みの宿題のお手伝いや会員向けのイベントも予定 (料金別途)

会員バッジ



学校でも家庭でも学ぶことが難しいことを体験から学びます。協力や思いやりが身に付きます。
 お問い合わせ sciencelabo2011@gmail.com

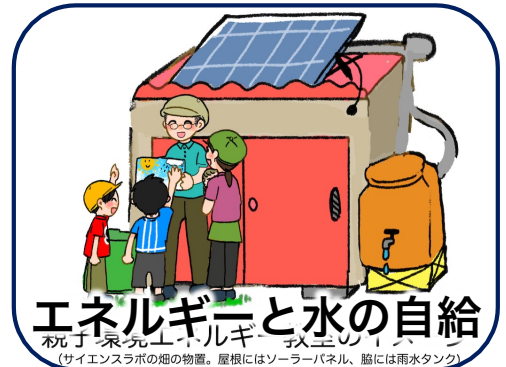
お申し込み方法：最初にイベントに参加された際に受付でお申し出下さい



お米づくり



野菜づくり



エネルギーと水の自給

親子家庭エネルギー・サイエンスラボ (サイエンスラボの畑の物語。屋根にはソーラーパネル、脇には雨水タンク)

- 4/27 (日) 種まき
- 5/11 (日) 野菜苗
- 6/8 (日) 田植え
- 7/13 (日) 雨水タンク

- 8/10 (日) 夏野菜カレー
- 9/7 (日) 太陽光発電
- 9/28 (日) 稲刈り
- 10/5 (日) 脱穀

- 10/26 (日) 大豆収穫
- 11/16 (日) 新米
- 12/14 (日) お味噌作り
- 1/25 (日) 炭焼き

会員の声

「生きる力を育むことが出来る場所」

我が家には三姉妹の子どもがいます。子ども達は田頃、身近なものに対して、沢山の疑問を持っています。長女は「サイエンスラボは学校では教えてくれないこと、出来ないことを教えてくれるので、とても楽しい」と話しています。核家族に伴い、家庭で出来ないことを南相馬サイエンスラボのイベントでは体験できます。科学的な知識とともに、実際に見て触れて考えることで、より理解を深めることが出来ます。まさに「生きる力」を育むことのできる場所です。変わりゆく時代の中で、これから育っていく子ども達のために、大切なことを学ぶことが出来る場所があることに心から感謝しています。

高野さん (相馬市)

「田植えをやってみよう!に参加して」

南相馬市は自然が多いと思いますが、実際に触れて体験すると難しくものです。毎日見ている田んぼですが、入ってみないと分からない土の感触でした。親子でサイエンスラボのイベントに参加して子供達の感覚や表現が広がりました。机の上の勉強だけでなく、立体的な学習を通して学ぶ楽しさを伝えていたきたいつも感謝しております。

鈴木さん (原町区 賛助会員)

「田植えをやってみよう!に参加して」

昨年、田植えと稲刈りに参加させて頂き、今年も田植えに参加しました。これまで、毎日田んぼの真ん中で生活していても、子どもたちに田植えや稲刈りを体験させてあげることが出来ませんでした。今となっては手植えを体験する機会も少なくなり、子どもたちが泥にまみれながら田植えする様子を見て私も嬉しく思いました。手刈りによる稲刈りや“はせがけ”など、子どもたちが将来、親になった時もそうした経験を自分の子どもに伝えていって欲しいと思います。

鈴木さん (原町区)

「孫に昔懐かしい伝統文化を経験させたい」

孫と私は、相馬市から参加させていただいております。参加のきっかけは孫に田舎の昔懐かしい伝統文化を経験させたいと思ったからです。田植え、羽釜のご飯炊き、昔ながらの火起こしなど、いろいろな経験をさせて頂き、孫は教科の理科や社会が大好きになったようです。また、神奈川県川崎市など遠くからの友達も出来たようで、南相馬サイエンスラボのイベントに参加させて本当に良かったなと思っております。これからもイベントごとに是非参加させて頂きたいと思っております。はかせやスタッフの皆様へ感謝申し上げます。

佐藤さん (相馬市 賛助会員)

「田植えをやってみよう!に参加して」

サイエンスラボでは様々な体験をすることが出来ます。お米をテーマに、ドロだらけになりながら田植えを体験し、秋になれば鎌をつかって稲刈りをします。収穫したお米は羽釜で炊飯もします。体験ばかりではなく、米一粒から二千粒のお米が収穫できることや稲作の歴史も学習します。勉強嫌いな息子が理科や社会を好きになったのはサイエンスラボのおかげだと思います。これからも子供たちの興味の引き出しを増やしてくれることを期待しています。

佐藤さん (原町区 賛助会員)

「遊びを通した科学を学んで欲しい」

子どもたちに遊びを通した科学を学んで欲しい、農作業を通して食べ物の大切さを理解して欲しいと思います。毎回の様にサイエンスラボのイベントに参加しております。それぞれのイベントに、専門家の先生を招いて下さったり、専用の道具なども準備して頂いたり、まさに中身の濃い時間を過ごすことができます。子どもたちには、サイエンスラボのイベントに参加することを通して、教科書ベースの知識詰め込み型ではなく、世の中の仕組みや物事の関わり合いを理解出来る大人になって欲しいと願っております。

Sさん (相馬市 賛助会員)



はかせ (齋藤 実: 昭和 46 年生)

福島高校卒、埼玉大学大学院博士課程修了 (理学博士)、高校理科教員免許・上級バイオ技術者・ふくしま食育実践サポーター、特定非営利活動法人南相馬サイエンスラボ理事長、こども科学実験教室 (個人学習塾) 代表、先祖は奥州中村藩勤定奉行“紺野太左衛門”。



身近なものを科学するチャンネルです。チャンネル登録をお願いします。

